



《法人および事業所の概要》

ぱおのグループホームは今の制度が出来る前の2005年に運営を始めました。建物としては古いところが多いのですが、その古さは、様々な人に対応し共に多くの困難にぶつかり向き合ってきた歴史、ノウハウの蓄積と自負しています。

《見学・ご利用のご案内》

シェアハウスタイプ 3 棟 (男性用)

ワンルームタイプ 2 棟 (男女共用・女性専用)

☆グループホームの見学、体験入居などを行っております。お気軽にお問合せください。

☆話を聞くだけでも可能です！

☆緊急の対応もできます。

親が入院する、身の回りを見てくれる人がいない、急に住んでる所を出なければならないなどの緊急時に対応します。まずは、ご相談ください。

しょう 障がいがあるからといって、特別な暮らしを

ちいき ふつう はたら せいかつ
するのではなく、地域で普通に働いて生活

こと おうえん
する事を応援します。

じぶん せいかつ み
グループホームは自分らしい生活を見つけ

ばしょ ちいき しゃかい い ばしょ
る場所。地域で・社会で生きる場所

ひつよう てつだ ひつよう おうえん
必要なお手伝いを必要なだけ応援できる

ばしょ ひとり しえん
場所。ぱお には1人ひとりの支援があります。

特定非営利活動法人 地域生活きたのセンターぱお

札幌市清田区北野 5 条 3 丁目 4-14
011-889-6560

法人設立 2004 年 4 月 20 日

主な事業 : 就労支援移行・就労支援 B 型
共同生活援助(グループホーム)
指定相談支援事業所

ぱお代表者 荒野 耕司

グループホーム管理者 たかせ おさむ
高瀬 収



連絡先: 見学申し込み **080-4103-3891**

NPO ぱおの グループホーム

共同生活援助



ひつよう ひつよう
必要なことを必要なだけ。

かじょう しえん
『過剰な支援』はいらない。

すく ほう
ルールは少ない方がいい。

NPO 法人地域生活きたのセンター ぱお

ぱお・がしているお手伝いとおうえんについて

(サポート・支援の内容)



就労



経済面

あなたの生活に必要なさまざまな、お手伝いを、
一緒に考えて決めて行きます。

四季折々のイベントをしています。

お仕事が続けられるように応援します

就職準備 各機関の調整支援 など

金銭管理契約 収支計画支援

買い物など必要に応じての一緒に行きます。

自分らしい暮らしを見つけるために、

必要な支援を『あなた』と選んで作っていく事が出来ます。

私たちはその、お手伝いとおうえんと一緒にしていきます。

バラエティー豊かなメニューで温かい手作りのお食事をご提供しています。

